

## ＊感染症情報＊

### ＜流行性角結膜炎＞

病原体・・・アデノウイルス

潜伏期間・・・2～14日

感染経路・・・飛沫感染、接触感染。プールの水、手指、タオルなどを介して感染する。  
ウイルス排出は初期の数日が最も多いが、その後、便からは数週間長い場合は数か月にわたってウイルスの排出が続くこともある。

症状・予後・・・急性結膜炎の症状で、結膜充血、まぶたの腫脹、異物感、流涙、めやに、耳前リンパ節腫脹などがある。角膜混濁により視力障害を残す可能性がある。有効な治療薬はなく、対症療法が行われる。  
診断は臨床症状によりなされるが、アデノウイルス抗原の迅速診断キットがある。

予防法・・・接触感染の予防の為、手洗いをしっかりと、タオルなどの共有はしない。ワクチンはない。

登園の目安・・・目の症状が軽減してからも、感染力の残る場合があり、医師から感染の恐れがないと認められるまでは出席停止です。  
**医師による登園許可証が必要**になります。